

朝来警察署管内交通事故発生状況(令和元年7月末)

人身事故の特徴

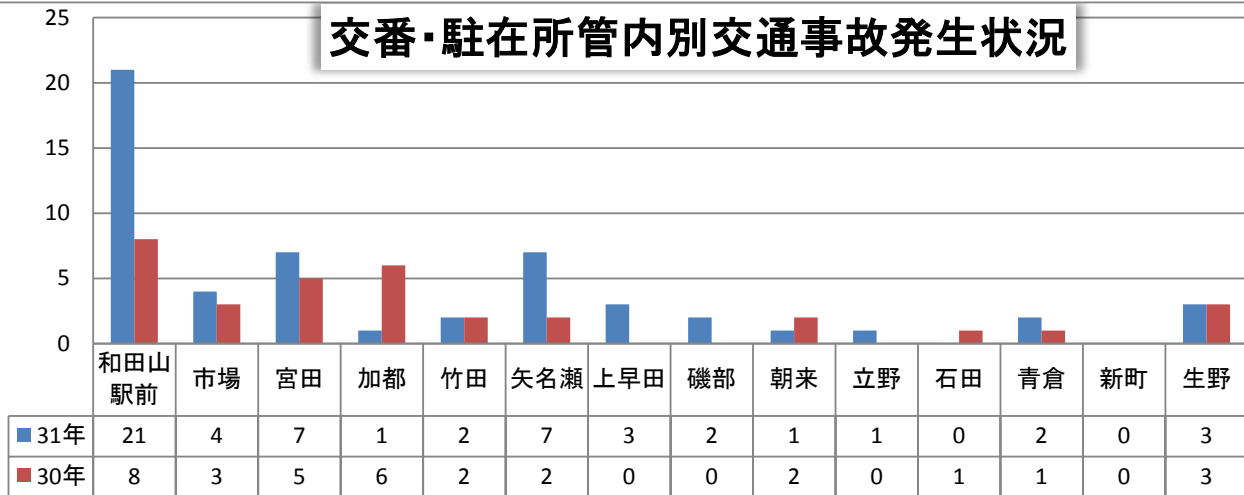
- 1 昨年同時期に比べ和田山地区及び山東地区において、人身事故が増加しています。
- 2 前方不注視が原因の人身事故が全体の37%占めている。
- 3 追突事故が人身事故全体の約31%を占めています。
- 4 時間的に午後2時から午後4時までの人身事故が最も多く発生している。
- 5 国道9号及び国道312号線において人身事故の全体の約38%が発生しています。



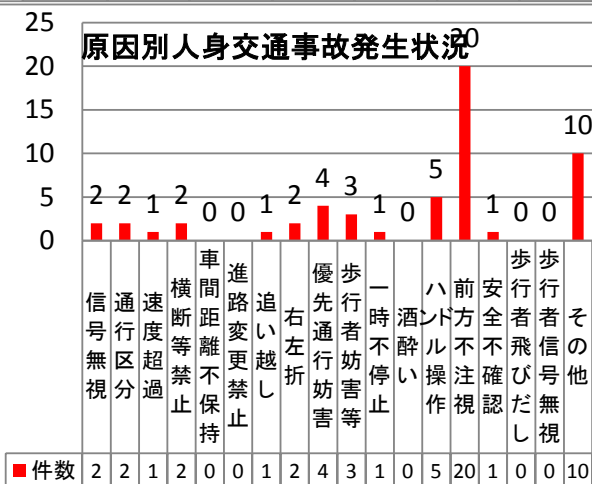
交通事故発生状況

地域	令和元年7月中(前年対比)				令和元年7月末(前年対比)				平成30年中(平成29年対比)			
	朝来	但馬	全域	対比	朝来	但馬	全域	対比	朝来	但馬	全域	対比
人身事故件数	6	+2	32	+4	54	+21	224	-14	71	+11	432	+11
死者	0	±0	1	+1	0	-1	1	-4	2	±0	10	+5
傷者	6	+2	38	+6	67	+26	283	-24	91	+20	556	+27
重傷者	0	-1	2	-2	15	+11	42	+14	7	-1	54	-2
物損事故件数	85	+4	430	-60	461	-45	2,845	-506	885	-111	5,640	-479

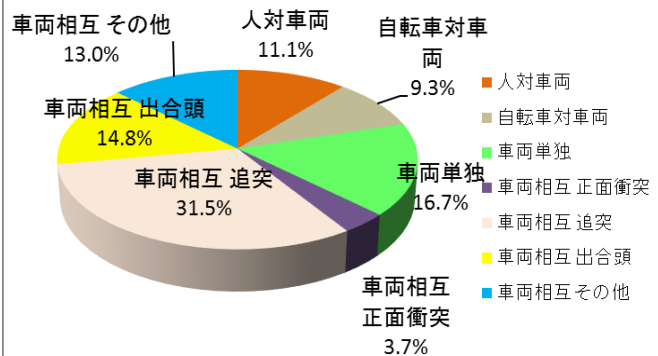
交番・駐在所管内別交通事故発生状況



原因別人身交通事故発生状況



類型別人身交通事故発生状況

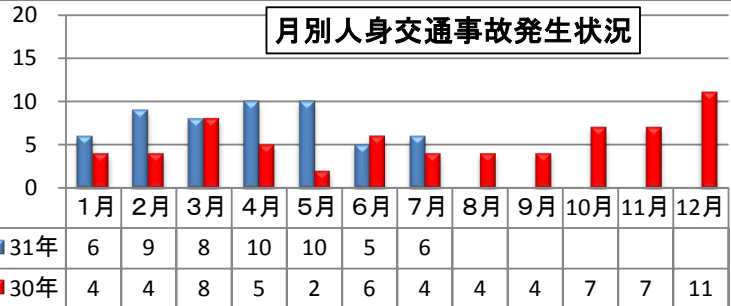


◎ 時間別・曜日別人身交通事故発生状況

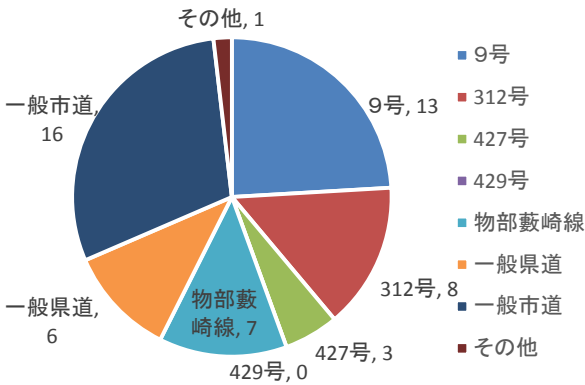
時間/曜日	合計	月	火	水	木	金	土	日
合計	48	8	11	8	7	5	6	3
昼間小計	35	6	7	7	7	3	3	2
6～8	8	1	1	2	3	0	1	0
8～10	8	1	2	1	2	1	0	1
10～12	3	0	2	1	0	0	0	0
12～14	2	0	0	0	0	1	1	0
14～16	9	2	1	2	1	1	1	1
16～18	5	2	1	1	1	0	0	0
夜間小計	13	2	4	1	0	2	3	1
18～20	6	1	2	1	0	1	1	0
20～22	5	1	1	0	0	1	1	1
22～24	0	0	0	0	0	0	0	0
0～2	0	0	0	0	0	0	0	0
2～4	0	0	0	0	0	0	0	0
4～6	2	0	1	0	0	0	1	0

交通事故分析結果を参考に、市民の皆様も交通事故を起こさないよう、遭わないように気をつけてください！

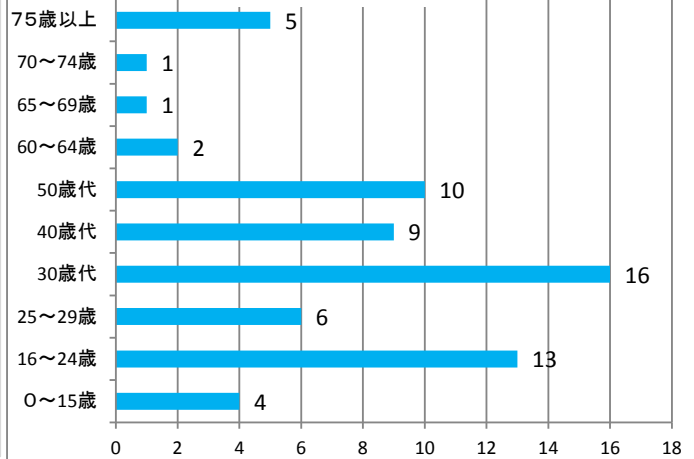
月別人身交通事故発生状況



路線別交通事故発生状況



年齢別交通事故死傷者



お願い

- 追突事故を防止するために！**
 - ・前の車の不意な減速・停止を予測しながら運転しましょう。
 - ・低速で走行中であっても、しっかり集中しましょう。
 - ・余裕を持った車間距離を保ちましょう。
- 出会い頭事故を防止するために**
 - ・一時停止標識がある交差点では、完全に車輪を止めて左右の安全確認をしましょう。
 - ・自転車や歩行者の飛び出しにも注意しましょう。



歩行者の皆様へ

- 目線をあげて自分の周囲の状況を早めに把握しましょう。
- 交差点では「一旦止まる。」「左右の確認」を徹底しましょう。

